

インタークーラキット 取付説明書



取付けは必ず専門業者に依頼してください。

取扱説明書を先に読んでから作業を行なってください。

本書はご使用前に必ずお読みください。

本書は、お読みになった後も本製品の側に置いて活用してください。

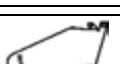
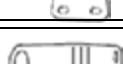
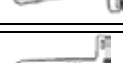
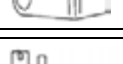
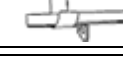
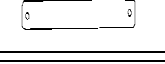
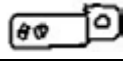
本製品は、下記に示す車両のみ取付け可能です。
万が一お車と本製品の型式等が異なる場合には、速やかにお買い上げの販売店にご連絡ください。

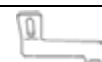
商 品 名	車種別インタークーラキット
用 途	自動車専用部品
コ ー ド No.	13001-AZ004
取付説明書品番	E04251-Z60093-00 Ver. 3-3.04
整備要領書品番	WM4002, WM4047
メーカー車種	マツダ アンフィニRX-7 FD3S
エンジン型式	13B-REW
年 式	1991年12月～2002年08月(エアコンパイプは)1993年07月～2002年08月
備 考	【注意事項】 ・ボディ及びノーマルパーツの加工が必要になります。 ・バッテリーサイズの変更が必要となります。 - 指定外のバッテリーを使用する場合、取付け位置の変更が必要になります。 - 寒冷地仕様車はバッテリー容量が不足するため、バッテリー取付け位置の変更をお薦めします。 ・ラジエータは純正もしくは、純正置換えタイプを使用してください。 - コアの厚さが70mmを超える場合は電動ファンスターの加工が必要となります。 【別途必要部品】 ・コード(断面積0.85mm²以上, 8m) (配線延長のため) ・バッテリー バッテリーサイズ…38B19R(新JIS規格形式) 寸 法 …187×129×210以下 ※バッテリー上面がフラットなタイプを使用してください。 ・レーシングサクション(コードNo.70020-AZ101) ・冷却水

改訂の記録

改訂No.	日 付	記 載 変 更 内 容
3-3.01	2003/08	初版
3-3.03	2008/09	パーツリスト変更・記載方法変更
3-3.04	2017/11	記載内容変更

パーツリスト

連番	品名	数量	形状	備考
1	インタークーラAssy	1		
2	ラジエターインレットパイプ	1		
3	ラジエターアウトレットパイプ	1		
4	インタークーラインレットパイプ	1		
5	インタークーラアウトレットパイプ No.2	1		
6	インタークーラアウトレットパイプ No.1	1		
7	エアコンパイプ No.1	1		
8	エアコンパイプ No.2	1		
9	エアガイド	1		
10	インタークーラスター No.1	1		運転席側
11	インタークーラスター No.2	1		助手席側
12	インタークーラスター No.3	1		
13	ラジエタースター No.1	1		
14	ラジエタースター No.2	1		
15	ハーネススター No.1	1		
16	ハーネススター No.2	1		
17	エアセパレータタンクスター	1		
18	レシーバタンクスター	1		
19	バッテリスター	1		
20	バッテリトレイ	1		
21	電動ファンスター No.1	2		
22	電動ファンスター No.2	2		

連番	品名	数量	形状	備考
23	電動ファンスター No.3	1		
24	電動ファンスター No.4	1		
25	電動ファンスター No.5	1		
26	電動ファンスター No.6	1		
27	電動ファンスター No.7	1		
28	電動ファンスター No.8	1		
29	カラー L=10	1		
30	カラー L=15	1		
31	カラー L=35	1		
32	カラー L=60	1		
33	バッテリーカラー	2		
34	Oリング (大)	1		
35	Oリング (小)	2		
36	シリコンホース φ70 クッション付き	2		
37	シリコンホース φ70	2		
38	ホースバンド #28	8		
39	ホースバンド #48	9		
40	耐油ホース φ12	1		L=1000
41	ジョイントパイプ φ12	1		
42	ボルト M6 L=15	21		P=1.0
43	ボルト M6 L=20	1		P=1.0
44	ボルト M6 L=25	1		P=1.0

連番	品名	数量	形状	備考
45	ボルト M6 L=55	1		P=1.0
46	ボルト M6 L=80	1		P=1.0 SUS
47	ボルト M8 L=15	3		P=1.25
48	ボルト M10 L=20	2		P=1.25
49	ナット M5	6		
50	ナット M6	12		
51	フランジ付きナット M6	14		
52	プレーンワッシャ M6用	27		
53	プレーンワッシャ M6用 大径	10		
54	プレーンワッシャ M8用	3		
55	スプリングワッシャ M6用	37		
56	スプリングワッシャ M8用	3		
57	スプリングワッシャ M10用	2		
58	プレーンワッシャ M5用	6		
59	プレーンワッシャ M10用	2		
60	タイラップ(大)	10		
61	タイラップ(小)	10		
62	取扱説明書	1		
63	取付説明書	1		

※パーツリスト内の部品の中には、補修パーツとして設定してある部品もありますので、別途ご購入の際は、受注センターにお問い合わせください。

受注センター

TEL : 0544-29-1234

FAX : 0544-29-1151

1. ノーマルパーツ取外し

作業を始める前に、冷却水を準備しバッテリーのマイナス端子を取外してください。
必ず整備要領書及び取扱説明書に準じて作業を行なってください。

※1. (14)は、1998年12月以降生産された車両のみ作業を行なってください。

(1) レーシングサクシジョンの取付説明書に従ってノーマルパーツの取外しを行なってください。

(2) エアコンガスを回収してください。

アドバイス

- ・ エアコンガスを回収する専用の機器がない場合には、専門の業者にてエアコンガスを回収した後に作業を行なってください。

(3) フロントアンダカバーを取外し、冷却水を抜いてください。

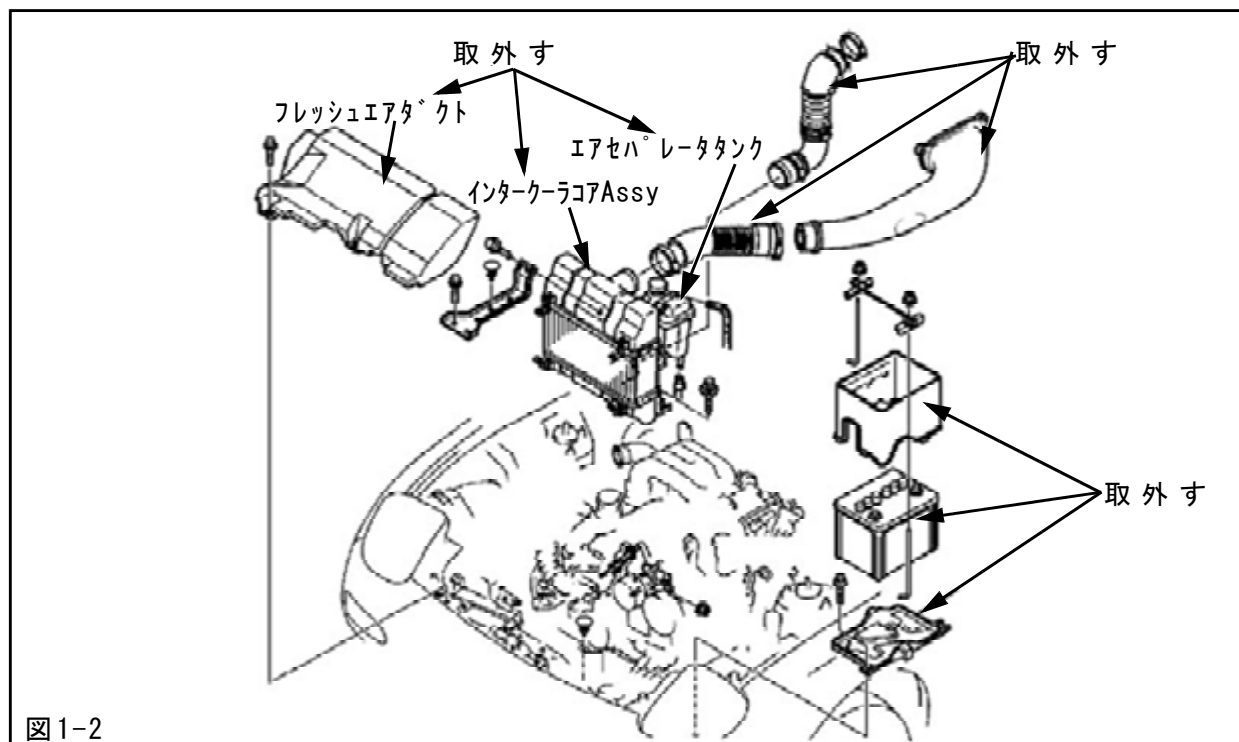
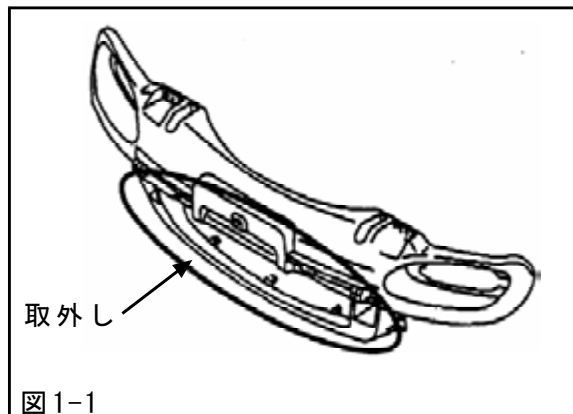
(4) フロントバンパフェイス, エアガイドを取外してください。(図1-1)

(5) バッテリー及びバッテリートレイを取外してください。

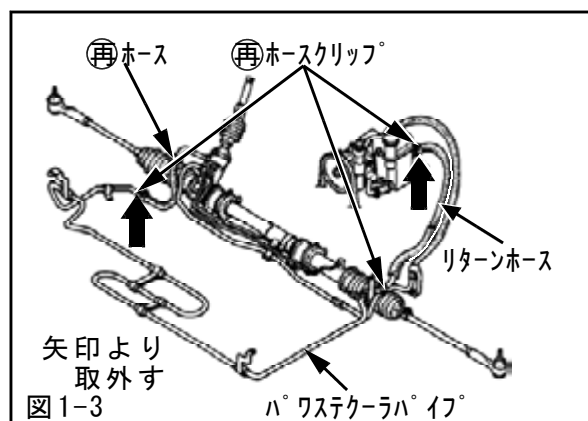
アドバイス

- ・ マイナス端子を取外した後、プラス端子を取外してください。

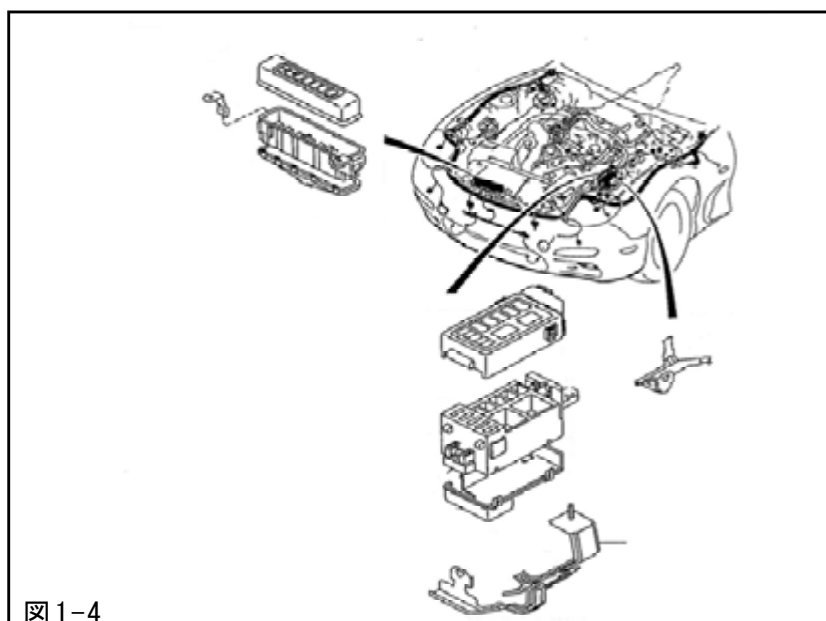
(6) フレッシュエアダクトを取外し、インタークーラコアAssy及びエアセパレータタンクに接続されているホースを取外し、インタークーラコアAssy及びエアダクト, エアセパレータタンクを取外してください。(図1-2)



(7) パワステクーラパイプ, リターンホースを图中的矢印部より取外してください。(図1-3)



(8) ヒューズボックス, リレーボックス, スターを取外してください。(図1-4)



(9) ラジエータホース (アッパ及びロア) を取外してください。

(10) ラジエータを取外してください。

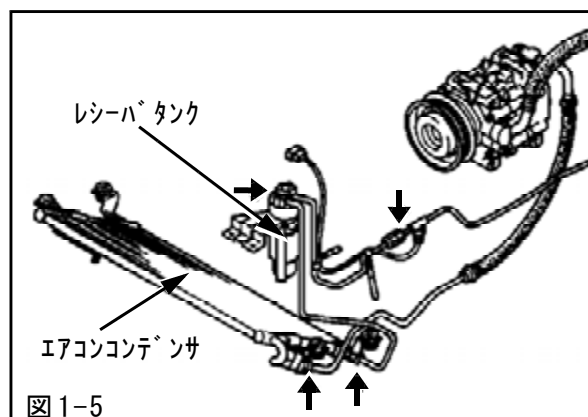
(11) 車両側ラジエータアッパ取付け部のラバーマウントを取外してください。

アドバイス

・ラバーマウントは左右に取付けられているので両方取外してください。

(12) エアコンパイプを图中的矢印部より取外してください。(図1-5)

(13) エアコンコンデンサ, レシーバタンクを取外してください。(図1-5)



●1998年12月以降生産された車両の場合

(14) 左右のホーンとホーンスターを取外してください。

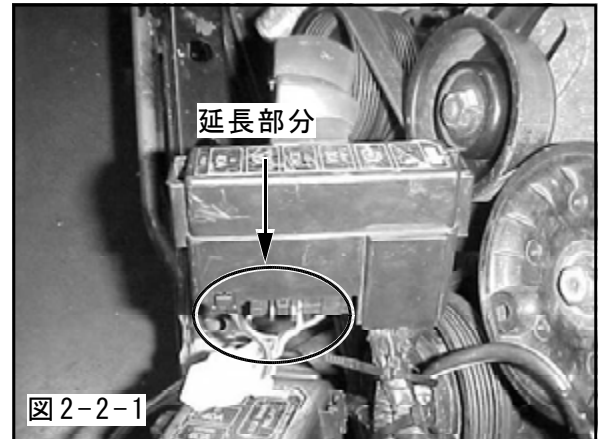
2. ノーマルパーツ加工

2-1. 電動ファン配線の加工

- (1) ノーマルの電動ファンの配線を800mm延長してください。
- (2) 配線をまとめてください。
 - ・タイラップ(小) (P61)

2-2. ヒューズボックス配線の加工

- (1) ヒューズボックスの配線(青黒, 黒白, 白緑, 赤) 4本を400mm延長してください。(図2-2-1)
- (2) 配線をまとめてください。
 - ・タイラップ(大) (P60)



注意

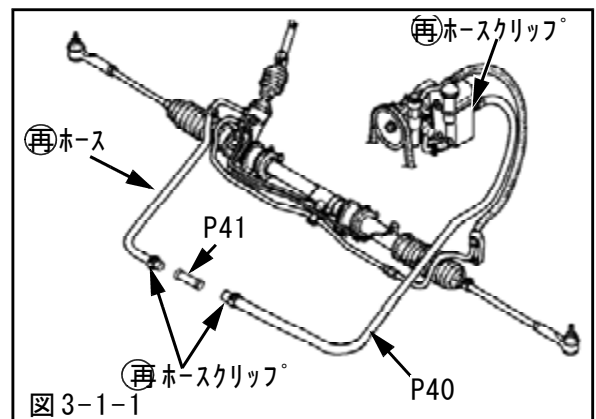
- 配線を延長するとき、配線を間違えないようにしてください。
ショート又は電動ファンが誤作動する恐れがあります。
ショートしたことにより火災の起きる恐れがあります。

3. キットパーツ取付け

レーシングサクシジョンの取付説明書に従ってレーシングサクシジョンを取付けてください。

3-1. パワステホースの取付け

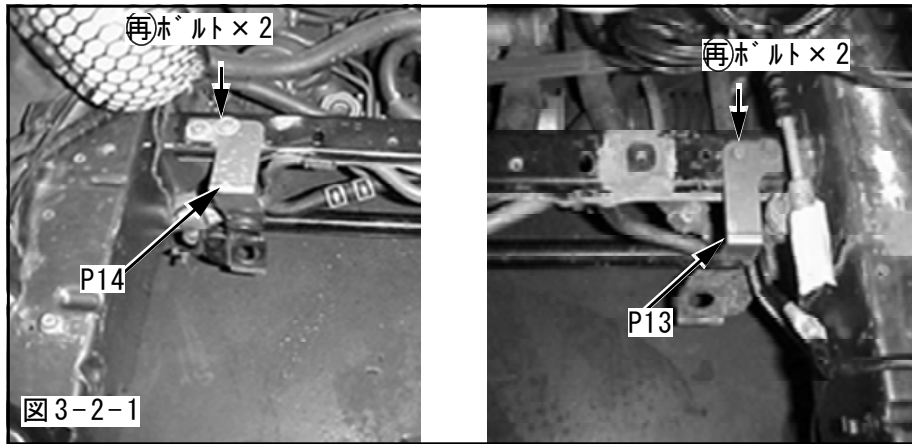
- (1) パワステ配管を接続してください。
(図3-1-1)
 - ・耐油ホース $\phi 12$ (P40 $\times$ 1)
 - ・ジョイントパイプ $\phi 12$ (P41 $\times$ 1)
 - ・ホース (純正)
 - ・ホースクリップ (純正)
- (2) 耐油ホース $\phi 12$ を車両に固定してください。
 - ・タイラップ(大) (P60)



3-2. ステアの取付け

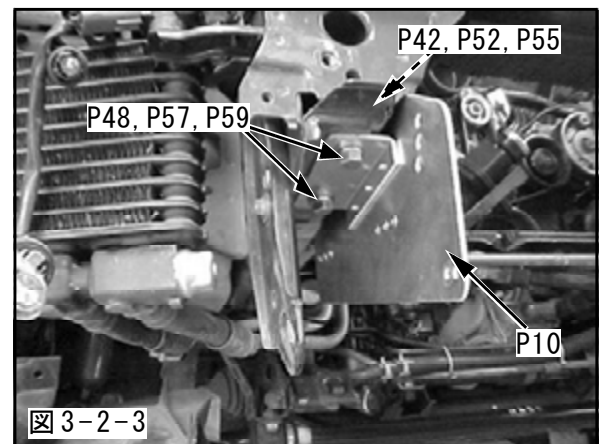
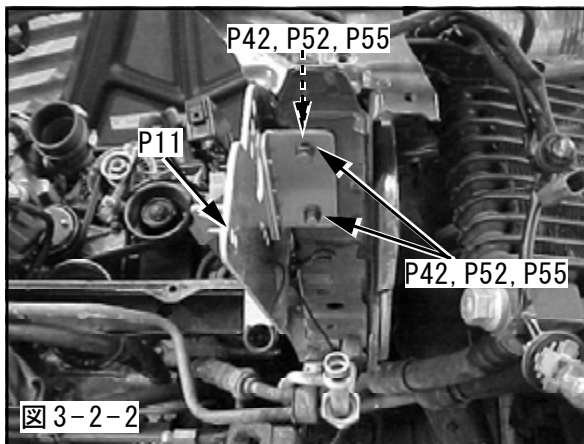
(1) ラジエータステーNo.1, No.2をメンバーに取付けてください。(図3-2-1)

- ・ラジエータステーNo.1 (P13×1)
- ・ラジエータステーNo.2 (P14×1)
- ・ボルト (純正×4)

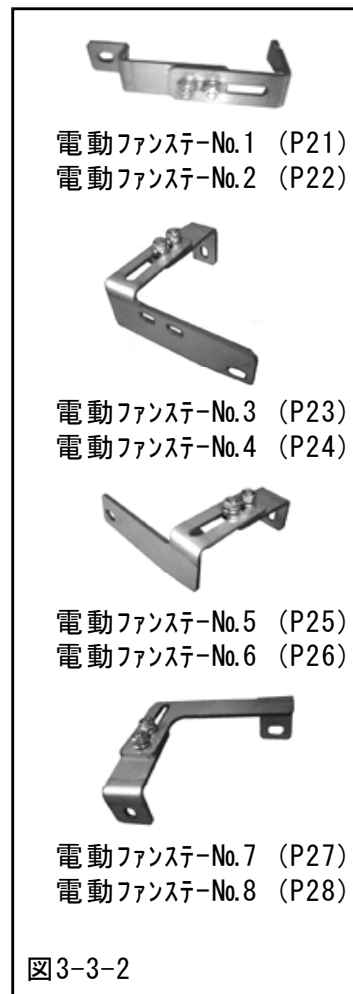
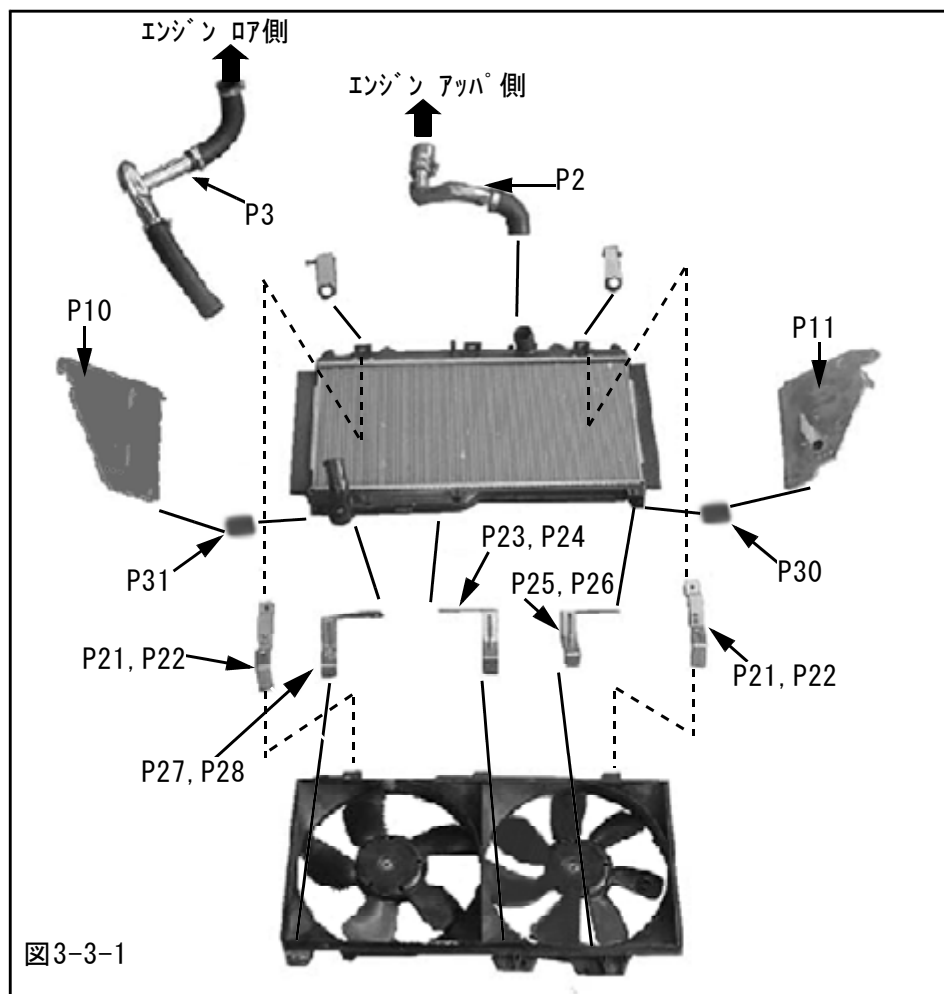


(2) インタークーラスターNo.1, No.2を取付けてください。(図3-2-2, 図3-2-3)

- ・インタークーラスターNo.1 (P10×1)
- ・インタークーラスターNo.2 (P11×1)
- ・ボルトM6 L=15 (P42×4)
- ・ボルトM10 L=20 (P48×2)
- ・プレーンワッシャM6用 (P52×4)
- ・スプリングワッシャM6用 (P55×4)
- ・スプリングワッシャM10用 (P57×2)
- ・プレーンワッシャM10用 (P59×2)



3-3. ラジエータの取付け



(1) 電動ファンスターNo. 1～No.8を組立ててください。その際、No.1とNo.2, No.3とNo.4, No.5とNo.6, No.7とNo.8が組になります。(図3-3-2)

- ・電動ファンスターNo.1 (P21×2)
- ・電動ファンスターNo.2 (P22×2)
- ・電動ファンスターNo.3 (P23×1)
- ・電動ファンスターNo.4 (P24×1)
- ・電動ファンスターNo.5 (P25×1)
- ・電動ファンスターNo.6 (P26×1)
- ・電動ファンスターNo.7 (P27×1)
- ・電動ファンスターNo.8 (P28×1)
- ・ナットM6 (P50×10)
- ・プレーンワッシャM6用 (P52×10)
- ・スプリングワッシャM6用 (P55×10)

アドバイス

・ステーの刻印はパーツリストのコードNo.の中央の6桁です。パーツリストにて確認してください。

(2) ラジエータと電動ファンを電動ファンスターNo.3～No.8ではさむように取付けてください。その際ラジエータの厚みに応じて電動ファンスターNo.3～No.8の長さを調整してください。(図3-3-1)

- ・ ボルトM6 L=15 (P42×6)
- ・ フランジ付きナットM6 (P51×4)

- ・ プレーンワッシャM6用 大径 (P53×6)
- ・ スプリングワッシャM6用 (P55×6)

アドバイス

- ・ 電動ファンスターNo.1とNo.2はエアガイドと共締めしますので、ここではステーの長さの調整のみ行なってください。

(3) ラジエータを取付けてください。(図3-3-1)

- ・ カラー L=15 (P30×1)
- ・ カラー L=35 (P31×1)
- ・ ボルトM6 L=25 (P44×1)
- ・ ボルトM6 L=55 (P45×1)
- ・ プレーンワッシャM6用 大径 (P53×2)
- ・ スプリングワッシャM6用 (P55×2)

(4) エアセパレータタンクにホースを接続してください。

アドバイス

- ・ ナットM6は多めに入っていますので、大容量ラジエータを取付けの際に使用してください。

3-4. エアコンコンデンサの取付け

(1) エアコンコンデンサをインタークーラステーNo.1, No.2に取付けてください。(図3-4-1)

- ・ ナットM5 (P49×6)
- ・ プレーンワッシャM5用 (P58×6)
- ・ ボルトM5 (純正×6)

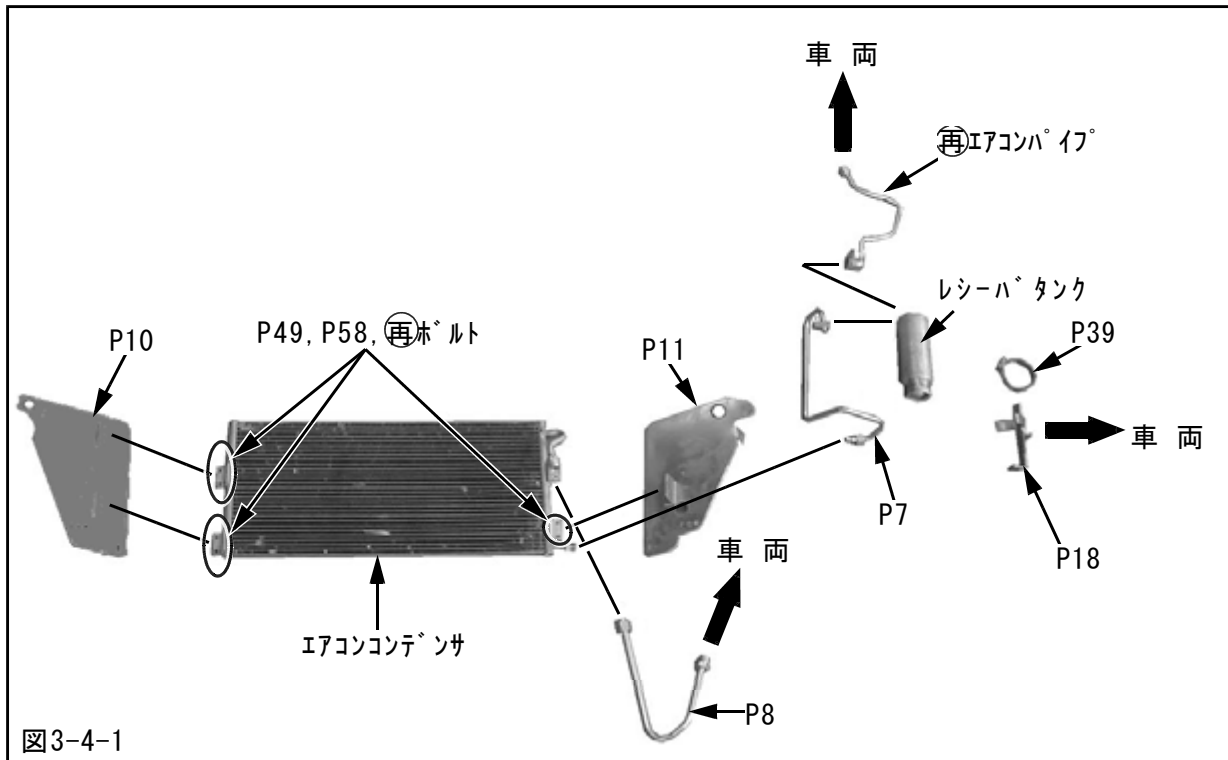


図3-4-1

3-5. エアガイドの取付け

(1) 純正ラバーマウントをエアガイドに取付けてください。(図3-5-1)

- ・ エアガイド (P9×1)
- ・ フランジ付きナットM6 (P51×2)

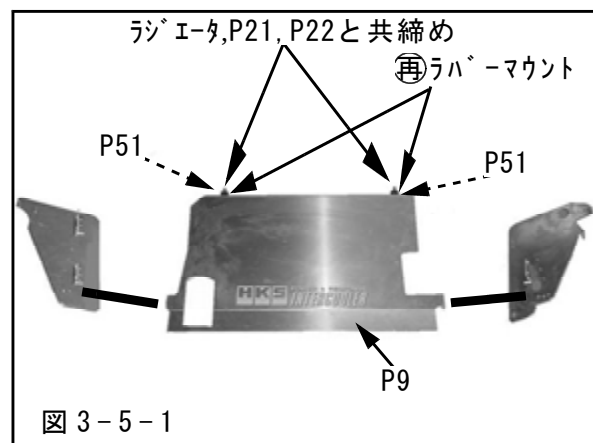


図 3-5-1

(2) 電動ファンスターNo.1, No.2とラジエータをラバーマウントに共締めしてください。(図3-5-2)

- ・ フランジ付きナットM6 (P51×2)

アドバイス

・ インタークーラステー側はエアコンパイプ取付け後、固定します。

(3) 電動ファンスターNo.1, No.2と電動ファンを固定してください。

- ・ タイラップ(小) (P61)

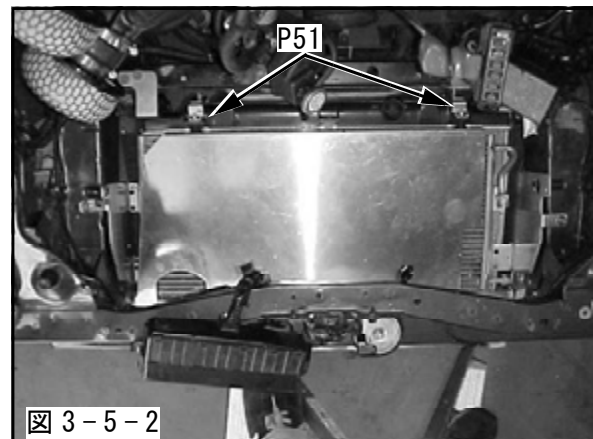


図 3-5-2

3-6. エアコンパイプNo.1, No.2の取付け

アドバイス

- ・エアコンパイプNo.1, No.2を取付ける前にエアコンパイプNo.1, No.2をエアで掃除し、エアコンコンデンサ内に異物が入らないようにしてください。

- (1) 純正エアコンパイプ(レシーバタンク⇄車両側)を車両側取付け部にあうように図のように曲げてください。(図3-6-1)

アドバイス

- ・エアコンパイプを曲げる時はパイプを破損させないように注意してください。

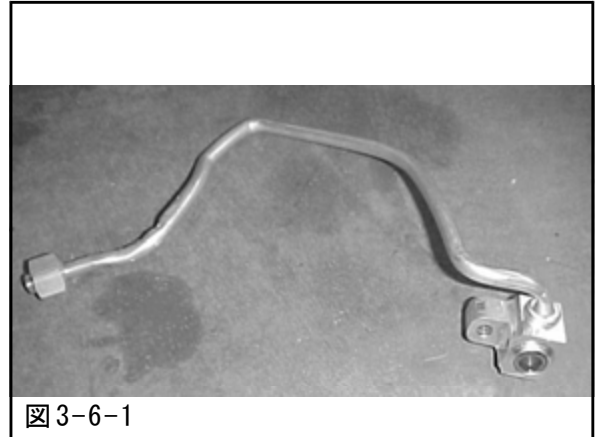


図3-6-1

- (2) レシーバタンクを取付けてください。(図3-6-2)

- ・レシーバタンクステー (P18×1)
- ・ホースバンド#48 (P39×1)
- ・ボルトM6 L=15 (P42×1)
- ・プレーンワッシャM6用 (P52×1)
- ・スプリングワッシャM6用 (P55×1)

- (3) Oリング(小)をエアコンパイプNo.1に取付けてください。

- ・エアコンパイプNo.1 (P7×1)
- ・Oリング(小) (P35×2)

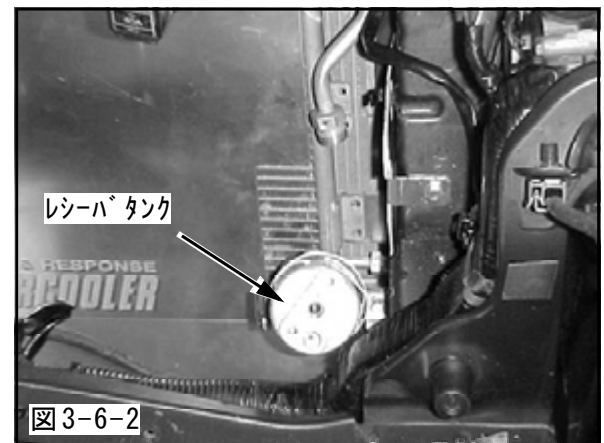


図3-6-2

- (4) エアコンパイプNo.1を車両に取付けてください。(図3-6-3, 図3-4-1)

- (5) Oリング(大)をエアコンパイプNo.2に取付けてください。

- ・エアコンパイプNo.2 (P8×1)
- ・Oリング(大) (P34×1)

- (6) エアコンパイプNo.2を車両に取付けてください。(図3-6-3, 図3-4-1)

アドバイス

- ・エアコンパイプNo.1, No.2が干渉しないようにパイプを曲げて調整してください。

- (7) エアコンパイプNo.1とNo.2をタイラップ(大)で固定してください。

- ・タイラップ(大) (P60)

- (8) 純正エアコンパイプをレシーバタンクと車両に取付けてください。

- (9) エアガイドを取付けてください。(図3-5-1)

- ・ボルトM6 L=15 (P42×2)
- ・フランジ付きナットM6 (P51×2)
- ・プレーンワッシャM6用 大径 (P53×2)
- ・スプリングワッシャM6用 (P55×2)

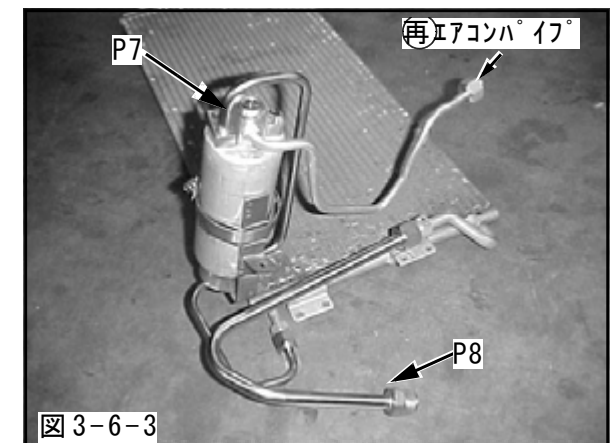
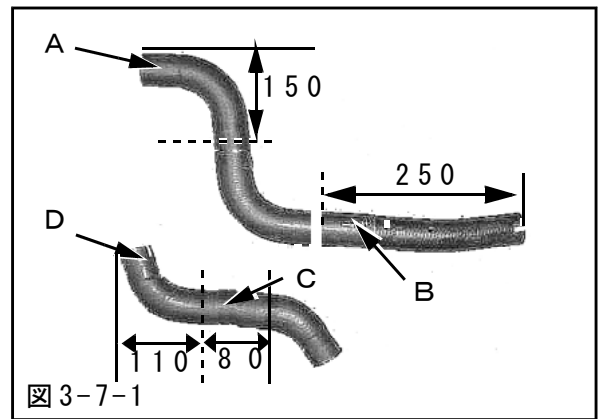


図3-6-3

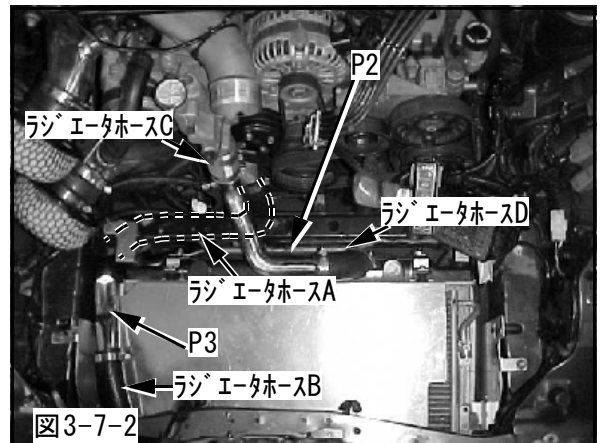
3-7. ラジエータホースの取付け

- (1) ラジエータホース(アッパ及びロア)を点線部分で切断してください(図3-7-1)



- (2) 3-7. (1) で製作したラジエータホースC及びラジエータホースDとラジエータインレットパイプを取付けてください。(図3-7-1, 図3-7-2)
- ・ラジエータインレットパイプ (P2×1)
 - ・ホースバンド#28 (P38×4)

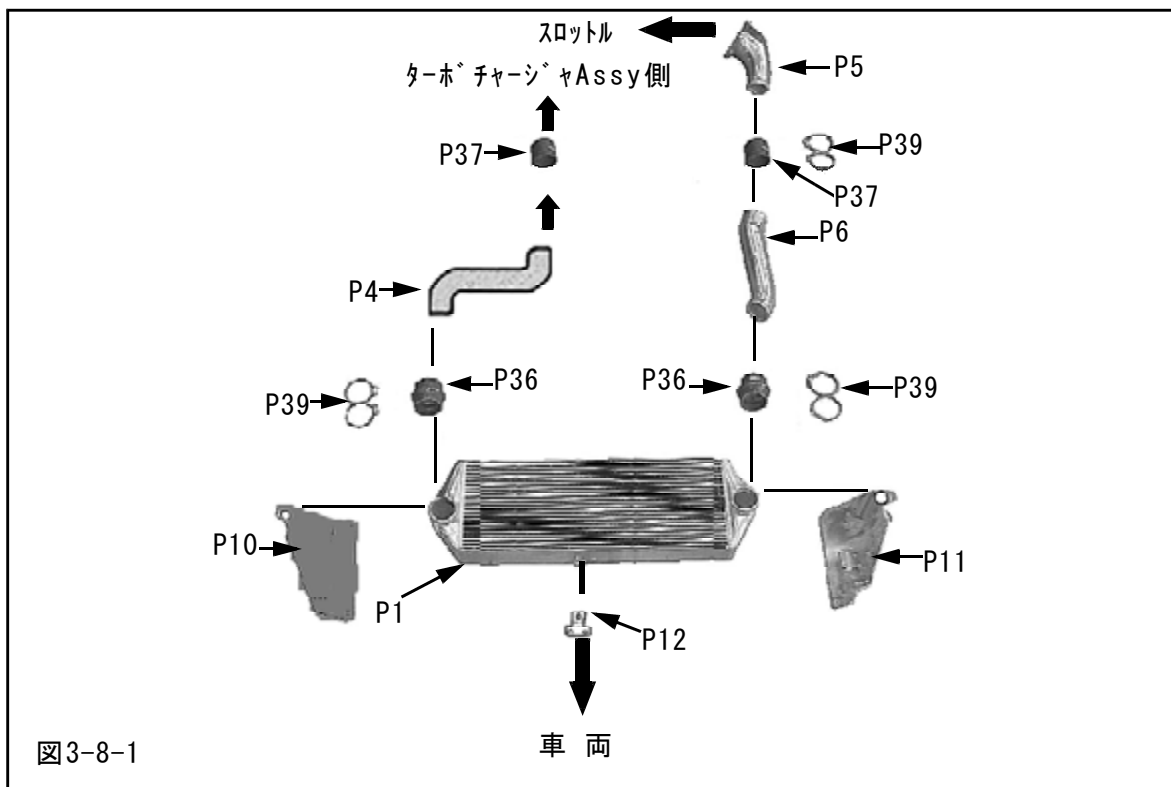
- (3) 3-7. (1) で製作したラジエータホースA及びラジエータホースBとラジエータアウトレットパイプを取付けてください。(図3-7-2)
- ・ラジエータアウトレットパイプ (P3×1)
 - ・ホースバンド#28 (P38×4)



アドバイス

- ・ラジエータパイプが車両と干渉するときは、ラジエータパイプを固定してください。
- ・タイラップ(大) (P60)

3-8. インタークーラコアAssyの取付け



(1) インタークーラコア Assy を車両へ取付けてください。

(図3-8-1, 図3-8-2)

- ・ インタークーラコア Assy (P1×1)
- ・ インタークーラステー No.3 (P12×1)
- ・ ボルト M6 L=15 (P42×2)
- ・ ボルト M8 L=15 (P47×3)
- ・ プレーンワッシャ M6 用 (P52×2)
- ・ プレーンワッシャ M8 用 (P54×3)
- ・ スプリングワッシャ M6 用 (P55×2)
- ・ スプリングワッシャ M8 用 (P56×3)

アドバイス

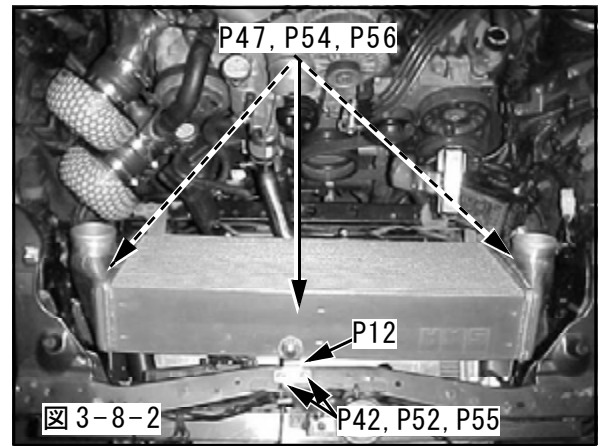
- ・ ラジエータパイプとインタークーラコア Assy が干渉しないようにラジエータパイプを調整してください。

(2) インタークーラアウトレットパイプ No.2 を取付けてください。

- ・ インタークーラアウトレットパイプ No.2 (P5×1)
- ・ ナット (純正)

(3) インタークーラインレットパイプ、インタークーラアウトレットパイプ No.1 を取付けてください。

- ・ インタークーラインレットパイプ (P4×1)
- ・ インタークーラアウトレットパイプ No.1 (P6×1)
- ・ シリコンホース φ70 クッション付き (P36×2)
- ・ シリコンホース φ70 (P37×2)
- ・ ホースバンド #48 (P39×8)



3-9. バッテリーの取付け

(1) ハーネスステー No.1, No.2 を車両へ取付けてください。

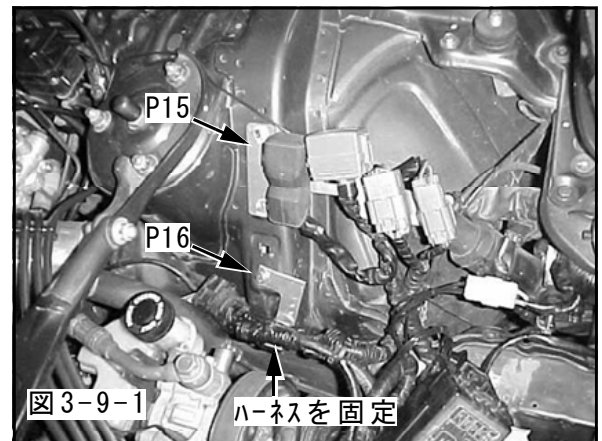
(図3-9-1)

- ・ ハーネスステー No.1 (P15×1)
- ・ ハーネスステー No.2 (P16×1)
- ・ ボルト M6 L=15 (P42×3)
- ・ プレーンワッシャ M6 用 (P52×3)
- ・ スプリングワッシャ M6 用 (P55×3)

(2) ハーネスステー No.1 にリレー、ダイアグノシスコネクタ、カプラを固定してください。(図3-9-1)

(3) ハーネスをハーネスステー No.2 に固定してください。(図3-9-1)

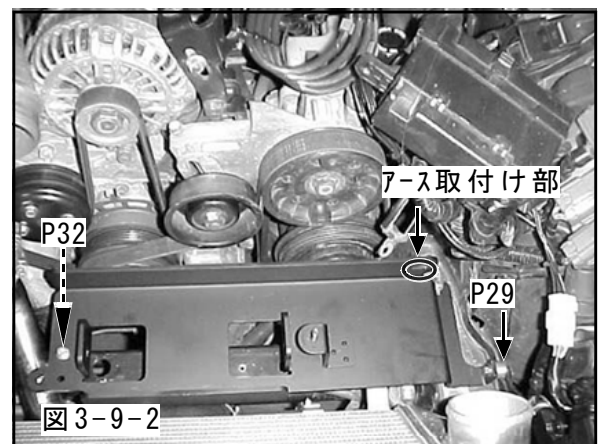
- ・ タイラップ (小) (P61)



(4) バッテリトレイを車両へ取付けてください。

(図3-9-2)

- ・ バッテリトレイ (P20×1)
- ・ カラー L=10 (P29×1)
- ・ カラー L=60 (P32×1)
- ・ ボルト M6 L=15 (P42×1)
- ・ ボルト M6 L=20 (P43×1)
- ・ ボルト M6 L=80 (P46×1)
- ・ プレーンワッシャ M6 用 (P52×3)
- ・ スプリングワッシャ M6 用 (P55×3)



(5) ヒューズボックスを取付けてください。
(図3-9-3)

- ・ フランジ付きナットM6 (P51×1)

(6) マイナス側ハーネスのアース部分を取付けてください。(図3-9-2)

- ・ ボルトM6 L=15 (P42×1)
- ・ フランジ付きナットM6 (P51×1)
- ・ プレーンワッシャM6用 (P52×1)
- ・ スプリングワッシャM6用 (P55×1)

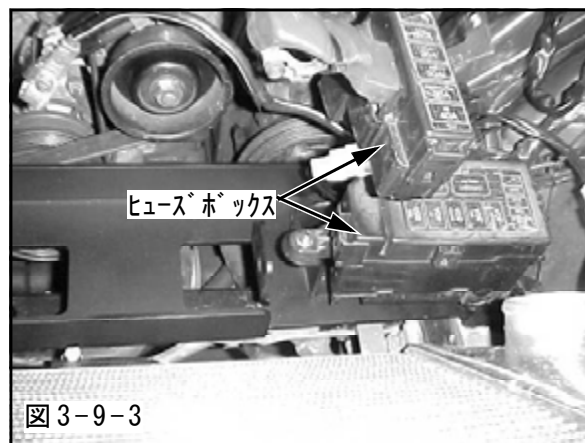


図 3-9-3

(7) エアセパレータタンクをバッテリートレイに取付けてください。(図3-9-4)

- ・ エアセパレータタンクステー (P17×1)
- ・ ボルトM6 L=15 (P42×1)
- ・ フランジ付きナットM6 (P51×1)
- ・ プレーンワッシャM6用 (P52×1)
- ・ スプリングワッシャM6用 (P55×1)
- ・ ボルト (純正)

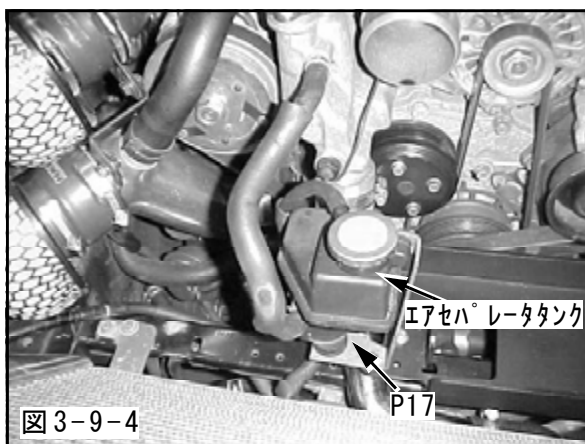


図 3-9-4

(8) バッテリーを取付けてください。(図3-9-5)

- ・ バッテリーステー (P19×1)
- ・ ロッド (純正)
- ・ ナット (純正)

(9) バッテリー端子にバッテリーカラーを取付けバッテリーターミナルを取付けてください。

- ・ バッテリーカラー (P33×2)

(10) プラス側ターミナルのカバー(赤色)を取付けてください。

- ・ タイラップ(小) (P61)

(11) マイナス側ハーネスがベルトに干渉しないように固定してください。

- ・ タイラップ(大) (P60)

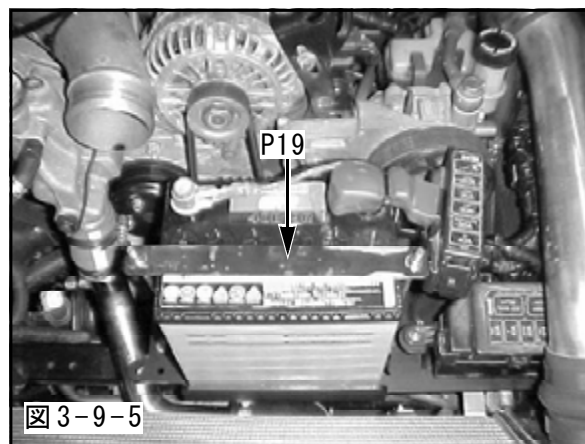


図 3-9-5

4. ノーマルパーツ取付け

※4-1. は、1998年12月以降生産された車両のみ作業を行ってください。

●1998年12月以降生産された車両の場合

4-1. ホーンの取付け

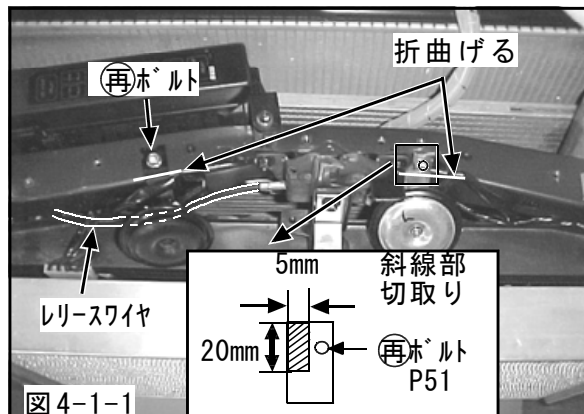
(1) 助手席側のホーンを加工してください。(図4-1-1)

(2) ホーンを両方とも折り曲げ、車両に取付けてください。(図4-1-1)

- ・ フランジ付きナットM6 (P51×1)
- ・ ボルト (純正)

アドバイス

- ・ バンパフェイスの加工後、バンパフェイスを仮付けしながらホーンの取付け位置、角度を調整してください。
- ・ 運転席側ホーンとリリースワイヤが干渉しないように注意してください。



4-2. バンパフェイスの取付け

(1) バンパにラジエータが干渉する場合はバンパ干渉部分を切取ってください。

(2) バンパフェイスを車両に取付けてください。

4-3. ヒューズリレーボックスの取付け

(1) ヒューズリレーボックスを車両に取付けてください。

- ・ タイラップ(大) (P60)

4-4. パワステフルード、冷却水、エアコンガスの充填

(1) パワステフルード、冷却水を注入し、エアコンガスを充填してください。



注意

- 冷却水のエア抜き作業を完全に行ってください。
不完全な場合、オーバヒートを起こしエンジン破損の原因になります。

5. 取付け後の確認

(1) 取付け作業終了後、必ず取扱説明書の「取付け後の確認」に従って確認作業を行ってください。